

コロナ後遺症 オンライン研修会

嗅覚・味覚障害の治療の実際と経験者の声から知るコロナ後遺症

新型コロナウイルス感染症の罹患後症状(いわゆる後遺症)の原因や病態は未だ解明されていません。また、後遺症に特化した治療方法もまだなく、国内外で研究が進められています。

本研修会では、コロナ後遺症の特徴的な症状の1つである嗅覚・味覚障害について、臨床的な特徴やその対応を専門家から解説いただきます。加えて、後遺症を経験された方の声を紹介しながら、治療や支援の実際について専門家の視点からお話いただくとともに、後遺症研究の最新情報を共有いただきます。

日時 令和6年10月6日(日) 14:30-16:30 (配信開始14:00)

対象 医師、看護師、薬剤師などの医療従事者等

Web開催
オンラインによるライブ配信

オンライン研修会は録画し、
新型コロナ後遺症ポータルで
後日配信予定です。

プログラム

開会挨拶 賀来 満夫先生 (東京 iCDC 所長、聖マリアナ医科大学感染症学講座 特任教授、東北大学 名誉教授)

発表 1 コロナ後遺症の動向アップデート

小坂 健先生 (東京 iCDC 後遺症タスクフォース座長、東北大学大学院 教授)

発表 2 コロナ後遺症と嗅覚・味覚障害～臨床的特徴の経時的変化と対応～

三輪 高喜先生 (金沢医科大学耳鼻咽喉科学 教授)

発表 3 経験者の声から知るコロナ後遺症～治療と支援の実際～

小坂 健先生

三輪 高喜先生

堀越 裕歩先生 (東京 iCDC 後遺症タスクフォースメンバー、
東京都立小児総合医療センター総合診療部感染症科 免疫科 部長)

質疑応答

申込方法

申込受付は終了しました。

問合せ先

東京都 保健医療局 感染症対策部 調査・分析課
東京感染症対策センター担当 電話 : 03-5320-4213

 東京都